

2026年3月19日
住友林業株式会社

Glass Lewis 社の議決権行使助言に対する当社の見解について

住友林業株式会社(以下「当社」といいます。)は、2026年3月27日開催予定の第86期定時株主総会に上程しております議案に関して、議決権行使助言会社である Glass, Lewis & Co., LLC (以下「グラスルイス社」といいます。)が、賛否を推奨する旨のレポート(以下「本レポート」といいます。)を発行している事実を確認いたしました。

本レポートにおいて、グラスルイス社は、第3号議案「取締役10名選任の件」における候補者番号1の市川晃氏の選任について反対推奨をしておりますが、当社の見解は下記のとおりです。株主の皆様におかれましては、当社見解をご理解いただき、議決権行使の判断をしていただきませう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

(1) グラスルイス社の反対推奨の内容

グラスルイス社は、本議案における候補者番号9の岩本敏男氏の選任について、以下の理由から、当社が定める独立性基準を満たさないとしております。

- 同氏が、当社と取引関係を有している NTT コミュニケーションズ株式会社(現・NTT ドコモ ビジネス株式会社。以下「NTT コム社」といいます。)の関連企業である NTT データグループ株式会社(以下「NTT データ社」といいます。)の代表取締役社長を 2018 年 6 月まで務めたこと、及び 2025 年 3 月時点で相談役を務めていたこと
- 当社と NTT コム社との取引金額が開示されていないこと
- NTT コム社及び NTT データ社の支配会社である日本電信電話株式会社(現・NTT 株式会社)の元社員であること

これにより、グラスルイス社はその議決権行使助言基準において取締役会の独立性基準を満たす社外取締役の割合が 3 分の 1 以上となることを求めているところ、当社においては、本定時株主総会後の取締役会に占めるグラスルイス社の独立性基準を満たす社外取締役の割合が 3 分の 1 未満となるとして、取締役会の構成に責任を有する、代表取締役会長である取締役候補者 市川晃氏の選任議案に対して反対推奨を行っております。

(2) 当社の見解

岩本敏男氏は NTT データ社の出身者であるため、当社は独立役員届出書等において、NTT データ社とは別法人である NTT コム社との取引関係について開示しておりません。なお、当社と NTT コム社の取引額は、当社の連結売上高及び NTT コム社の売上高のそれぞれ 1%未満であるため、岩本敏男氏の独立性に問題はないと考えております。

以上